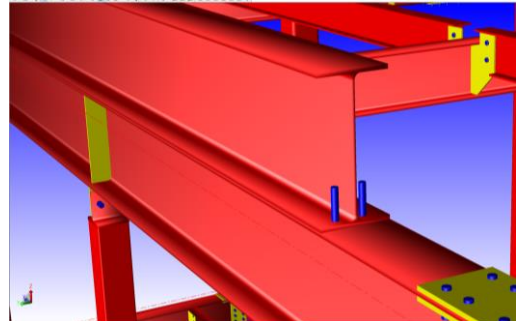


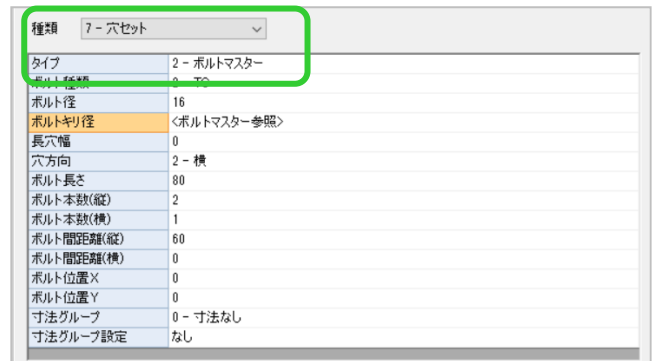
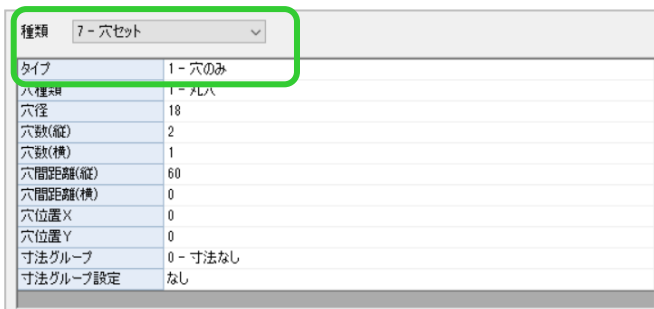
①梁の上に平行に梁を乗せてボルトで取合いたい！ 二次部材の仮設金物[穴セット]を活用します。(配置編)

【二次部材】 - 【二次部材マスター】 - 【仮設金物】をクリックし、仮設金物マスターを起動します。



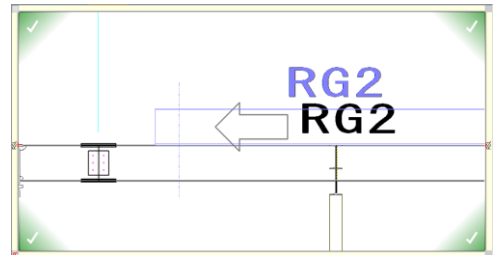
(例：上の梁の下フランジにボルト、下の梁の上フランジに穴のみ配置する場合)

種類『7-穴セット』を選択し、タイプを『1-穴のみ』下の梁用、『2-ボルトマスター』上の梁用として、それぞれマスターにて登録します。



マスターで登録した『穴のみ』と『ボルト』を配置するため、ボルトを配置したい位置に補助線を引き、【仮設金物】 - 【入力】を選択します。

ボルトを配置したい上の梁をクリック → ボルトを配置する補助線をクリック → 四隅の☑をクリックします。



二次部材設定画面で、梁断面図の下フランジ面をクリック、部材名の...をクリック、登録したボルトを選択しOKをクリックすると、上の梁の下フランジにボルトを配置します。

同様に、下の梁の上フランジにボルトを通すための穴を配置します。

